

一般国道9号「北条道路」整備促進期成会

本日は、一般国道9号「北条道路」整備促進期成会の総会を開催しましたところ、多くの会員の皆様ご出席の上、開催できますこと感謝申し上げます。また大変お忙しいところ、多くの来賓の皆様にご出席いただきました。誠にありがとうございました。

鳥取県内の山陰道で最後の未供用区間である北条道路につきましては、皆様のおかげで、北条JCTまでは、令和8年度中には完成という運びとなりました。これより、西の区間におきましては、地盤の軟弱や埋設物の除去等について、苦慮し、遅延しているところです。

しかしながら、昨年3月にオープンした鳥取県立美術館には30万人が、またリニューアルオープンした「道の駅ほうじょう」は、75万人の方が利用されています。また年間25万人が来館される「青山剛昌ふるさと館」は、新築移転により来年の春には現在の3倍の面積でオープンする予定で、さらに多くの方の訪問が期待されます。

観光交流人口が増加し、本町だけでなく中部の観光の活性化が図られます。また移動時間の短縮、輸送の効率化により、企業進出が促進されます。さらには、救急医療施設への搬送時間短縮など「命の道」として、貢献が期待されます。

このためにも北条道路の全線開通を大いに期待しているところあり、国にお

いては 1 日も早い完成をお願いするとともに「国土強靱化実施中期計画」を踏
まえた関係予算については、通常道路予算とは別枠で必要な予算を満額確保す
るよう要望していきたいと思っています。

高速道路は、つながってこそ効果を十分に発揮するものです。

一日も早く開通するよう、皆様方のご協力をいただきながら取り組んでいき
たいと考えておりますので、よろしくお願いします。

本日の会が有意義な会となりますことを祈念し、開会にあたってのあいさつ
とします。

令和 8 年 7 月 8 日

北栄町長 手嶋俊樹